



災害に備える

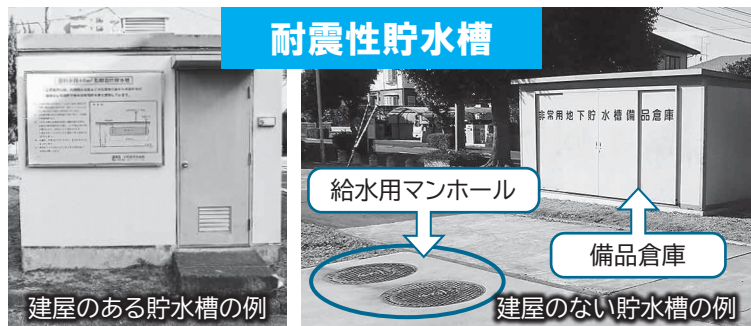
水道局の備え

訓練



災害はいつ発生するかわかりません。
そのため、水道局では水道管の耐震化など災害に強い施設整備を進めています。
また、大規模な災害が発生し、やむを得ず断水となってしまうこともありますので、給水車の操作や仮設給水槽の設置等を内容とする応急給水訓練を定期的実施しています。
災害時、皆さんの生活に必要な水を少しでも早くお届けするため、これからも訓練を欠かさず実施していきます。
▶令和4年 7月27日 水道局に新たに異動してきた職員を対象とする応急給水訓練を実施
▶令和4年11月26日 市総合防災訓練の中で応急給水訓練を実施

耐震性貯水槽



水道局では、災害時の飲料水を確保するため、耐震性貯水槽を市内26か所に設置しています。
耐震性貯水槽は、平常時は配水管の一部として使用していますが、災害時には飲料水を貯留し給水所として使うことができます。
災害時に備え、最寄りの設置場所を右ページでご確認ください。

非常用飲料水袋



災害時の応急給水に使用できる非常用飲料水袋を、耐震性貯水槽の建屋や備品倉庫の中、水道局庁舎に備蓄しています。
この袋には、水を6リットルまで入れることができます。
また、袋は手に持つだけでなく、付属のベルトを使って背負うこともできます。

皆さんができる備え

ご協力をお願いします



飲料水の備蓄

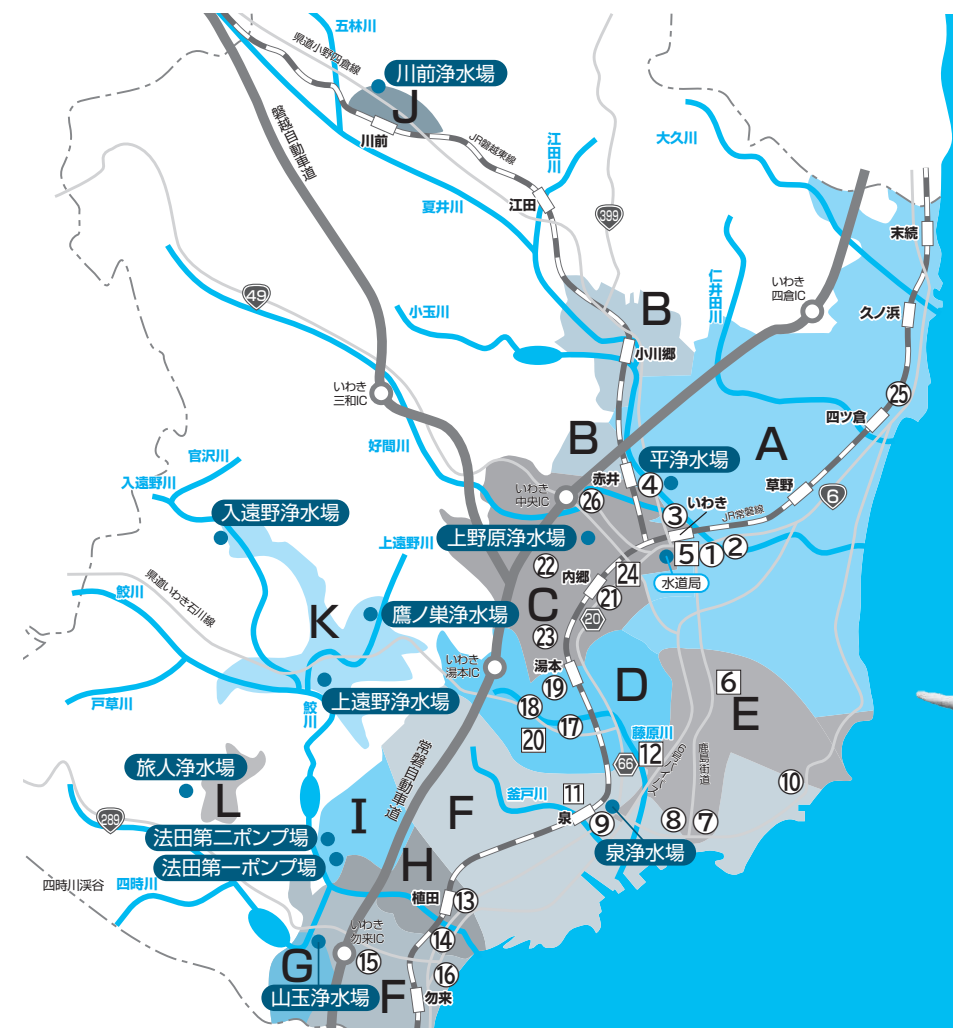


私たち人間は、1人1日あたり約2.5リットルの飲料水が必要とされているため、災害時に備えて1人1日あたり3リットルとして3日分の備蓄をお願いします。
(飲料水備蓄量の例)
▶2人分の場合→18リットル
▶3人分の場合→27リットル
▶4人分の場合→36リットル
▶5人分の場合→45リットル

容器などの準備



上記の非常用飲料水袋は数に限りがありますので、ふたができる容器(ポリタンク、キャンプ用のウォータータンク、ペットボトルなど)を災害時に備えてご準備ください。
また、容器は水を入れると重くなるので、キャリーカートもご準備いただくと、災害時に困りません。



チェックポイントその1

災害時に給水所としても使うことができる**耐震性貯水槽の設置場所**をご確認ください。
詳しくは水道局ホームページでご確認ください。



チェックポイントその2

皆さんにお届けしている水道水が、**どこで、どの河川の水**でつくられているかをご確認ください。



耐震性貯水槽の設置場所

地区	番号	設置場所	所在地
平	①	菱川町公園	平字菱川町7-7
	②	平体育館	平字正内町6-1
	③	平第二小学校	平字梅香町7-1
	④	下平窪第一公園	平下平窪字味噌農9
	⑤	平一丁目公園	平字一丁目20-1
	⑥	走熊公園	中央台鹿島一丁目55-1
小名浜	⑦	横町公園	小名浜字蛭川南140-2
	⑧	小名浜市民会館	小名浜愛宕上6-1
	⑨	泉西公園	泉町四丁目14-1
	⑩	江名小学校	江名字天ケ作154
	⑪	玉露中央公園	泉玉露四丁目9
	⑫	小名浜第三小学校	小名浜住吉字搦町7-1
勿来	⑬	植田第二公園	植田町中央三丁目9-1
	⑭	錦中学校	錦町飯盛町1-1
	⑮	勿来第一中学校	勿来町窪田伊賀屋敷102-2
	⑯	勿来第二小学校	勿来町関田和久75
常磐	⑰	常磐市民会館	常磐関船町作田1
	⑱	上湯長谷公園	常磐上湯長谷町湯台172-3
	⑲	三函街内	常磐湯本町三函144-17
	⑳	桜ヶ丘四丁目公園	桜ヶ丘四丁目68-1
内郷	㉑	馬場児童公園	内郷綴町川原田59
	㉒	宮沢市営住宅	内郷宮町宮沢101-3
	㉓	桜田公園	内郷白水町桜田4-1
	㉔	天上田公園	内郷御所町二丁目59
四倉	㉕	四倉小学校	四倉町字西四丁目3-3
好間	㉖	好間第一小学校	好間町上好間字馬場前14

○は建屋のある貯水槽、□は建屋のない貯水槽です。

水道水をつくる場所と水の種類

表記	水道水をつくる場所	水の種類
A	平浄水場	夏井川の水
B	平浄水場・上野原浄水場	夏井川・好間川の水
C	上野原浄水場	好間川の水
D	泉浄水場	鮫川の水
E	山玉浄水場・法田第二ポンプ場・泉浄水場・平浄水場	四時川・地下水・鮫川・夏井川の水
F	山玉浄水場・法田第二ポンプ場	四時川の水・地下水
G	山玉浄水場	四時川の水
H	法田第一ポンプ場	地下水
I	法田第二ポンプ場	地下水
J	川前浄水場	五林川の水
K	上遠野・入遠野・鷹ノ巣浄水場	鮫川・入遠野川・上遠野川の水
L	旅人浄水場	地下水